

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

そだちネットワーク部会 第3回

開催日時

平成 30 年9月 20 日(木)

参加者所属機関名等

飯山養護学校・北信保健福祉事務所・中野市・飯山市・山ノ内町・木島平村・野沢温泉村・栄村・母子通園施設いちご学園・児童養護施設飯山学園・ふっくら工房ふるさと・カラー's・中野・北信教育事務所・事務局(北信圏域総合相談支援センター)

本日のテーマ、課題等

(1)全体共有 ①飯山養護学校特別支援教育連携協議会について②重心・医ケア親の会報告③飯山養護学校研修について (2)各ワーキンググループ活動

会議で話し合われた事

(1)全体共有

- ①飯山養護学校特別支援教育連携協議会の報告
- ②重心・医ケア親の会報告
- ③飯山養護学校研修について

(2)各ワーキンググループ活動

①子どもの支援ワーキング

・義務教育段階の小学校から中学校までの支援が途切れない為のシステム作りの検討を進めている。教育委員会とも連携し、試用や実際の導入についての検討を重ねていく。

②家族に寄り添う支援ワーキング

・「だれもが当たり前のように相談できる環境」を作っていくために、早期から相談の大切さや相談する事のメリットを知る事ができるためのリーフレットづくり。他県や他地域で活用されている子育て相談のリーフレットを持ち寄り、それらを参考にしながら、この地域にあった内容や形・大きさ、配るタイミング、レイアウトなどについて検討した。次回は各自レイアウト案やこの地域のリーフレットを持ち寄り、下案を作成していく。

③ネットワーク充実ワーキング

・「支援関係者のための相談マップ」の原案が完成。現状で地域には関係機関のネットワークができており、どこに連絡しても必要な機関につながる事ができる。実際の活用のしやすさを重視し、各市町村で中心となる窓口を設定して状況に応じた連絡先が一目でわかるものとした。今後はレイアウトや使い方の説明など検討していく。

④重心・医ケアワーキング

・8月に2回目の親の会を開催した。訪問入浴や災害時についての話題提供をした後、懇談会にてニーズを聞き取った。前回までに挙げた課題について具体的な意見を聞き取る事に加え、ご家族の介護の実態に焦点を当てて聞き取りを行った。

(3)その他

今後に向けて

●WG活動ごとに活動内容等を検討し進めていく